

令和4年度事業計画

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日

1. 助成事業

(1) 医学研究助成

(事業趣旨)

団体及び個人が実施している研究に対して積極的に助成することにより、研究の着実な成果を見だし、認知症の問題・課題の解決を図る。

(応募方法)

所定の申請書に必要事項を記入し、書留郵便にて財団宛郵送

(応募資格)

認知症の研究にあたっている大阪府域の大学、研究所、医療機関、保健施設等に属している者。但し、弊財団で前年度に助成を受けられた方は応募不可。

(公募時期)

令和4年4月1日(金)～同年5月16日(月)(消印有効)

(助成対象研究)

- (a) 認知症疾患の臨床的研究
 - (b) 認知症疾患の発症危険因子に関する研究
 - (c) 認知症疾患の病因に関する研究
 - (d) 認知症疾患の病態に関する研究
 - (e) 認知症疾患の方の介護、看護技術に関する研究
 - (f) 認知症疾患の方の地域ケア、処遇に関する研究
- ただし、臨床的研究に限る。
- (g) 新型コロナウイルス感染症対策として、認知症患者やその医療従事者に有効な方法や処置に関する研究(メンタルヘルス、リハビリなど幅広く及びます)

(助成期間)

単年度を原則とする。

(助成金総額)

500万円 + 300万円(コロナ特別枠として(g)の対象範囲)

(助成金額)

1件につき200万円を限度とする。

(選考方法)

4名の選考委員による評点を集計した数値をもとに選考する。ただし、選考委員は所属を同じくする研究機関からの応募者がいた場合、その採点には加わらないものとする。

(選考結果及び助成事業の実績)

弊財団のホームページで公表

(2) 海外派遣助成

(事業趣旨)

海外の認知症研究者との研究交流をはかることによって、当該分野における研究レベル

の向上を企図する。

(助成種別)

- 1.国際学会での研究発表のための海外出張
- 2.海外の大学、学術研究機関における研究、交流、研修等
※毎年5月～翌年4月までに海外出張等の渡航予定のものを対象とする。

(公募時期)、(応募資格)、(助成対象研究)、(助成期間)、(選考方法)、(選考結果及び助成事業の実績)については医学研究助成に同じ。

(助成金額)

2件40万円

(3) 助成金贈呈式

財団関係者並びに選考された研究者を招き贈呈式を開催。
千里阪急ホテルにて7月下旬～8月上旬を予定(コロナ感染症状況により中止あり)

(4) 年報の発行

助成対象者から研究成果の報告を求め、当財団で編纂し発行する。
配布先は関係する大阪府内の医療機関や研究機関、行政機関などとする。

2. 普及啓発事業

(1) 講演会の主催

(目的)

認知症疾患に関する予防、早期治療法及び介護法等の普及啓発・情報発信

(開催候補日)

令和5年2～3月頃の日曜日の1日(但しコロナ感染症状況によっては中止、延期あり)

(会場候補)

千里ライフサイエンスセンター5F ライフホール

(参加費)

無料

(対象者・人数)

一般府民。100～400名(コロナ感染症対策に沿うもの)

(募集方法)

大阪府内の行政機関を通じて、関連施設へポスターやチラシを配布し告知。また当財団のホームページでも案内し申込を受け付ける。

(座長・講師予定)

座長：池田 学 先生

講師：医師又は関係団体の専門家2名

以上